



2024年8月14日

各位

会社名 monoAI technology 株式会社
(東証グロース・コード 5240)
代表者名 代表取締役社長 本城 嘉太郎
問合せ先 執行役員 コーポレート部長 松岡 壮
電話番号 03-6273-2753 (代表)

連結子会社ののれんの減損損失による特別損失の計上、及び2024年12月期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月期中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)に、当社の連結子会社であるロボアプリケーションズ株式会社(以下「ロボアプリケーションズ社」)ののれんの減損損失による特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、これに加えて、2024年2月14日付「2023年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結子会社ののれんの減損損失による特別損失の計上について

当社の連結子会社であるロボアプリケーションズ社について、2024年12月期中間連結決算において、のれんの減損損失として175百万円を特別損失に計上いたしました。

ロボアプリケーションズ社は、AI及びロボティクス関連アプリケーション開発をメインに各種サービスを展開しております。

当社における2024年9月の買収以前より、ドローン、AIロボット等の開発において、大手顧客との直接的な取引が数年に渡り継続しておりましたが、大手顧客において、当社側が予測できなかった事業構造の変革が発生し、当該顧客との受注金額が大幅に減少する見込みとなりました。

買収時当初、及び前期末におけるロボアプリケーションズ社ののれん評価は、当該顧客との将来取引に起因するもので、今後の受注金額の減少を鑑み、本件ののれんの減損処理を実施することといたしました。

しかしながら、当期下期において当該減少する収益部分につきましては、他の新たな顧客からの売上高獲得が見込まれているため、結果、ロボアプリケーションズ社の当期の業績予想に変更はございません。

2. 通期連結業績予想の修正

(1) 2024年12月期の業績予想値の修正(2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業損失 (△)	経常損失 (△)	親会社株主に 帰属する当期 純損失(△)	1株当たり 当期純損失 (△)
前回発表予想(A)	百万円 1,636	百万円 △56	百万円 △58	百万円 △62	円 銭 △6.07
今回発表予想(B)	1,636	△40	△41	△226	△21.63
増減額(B-A)	0	+16	+17	△164	-
増減率(%)	0.0	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2023年12月期)	1,244	△174	△167	△203	△19.80

(2) 修正の理由

売上高につきましては、連結全体で上期までは、当初予算通りの業績を達成しており、上記ロボアプリケーションズ社の収益減少部分は、新たな顧客からの収益獲得が見込まれることから、修正なく現状維持を予想しております。

一方で、当初予算ではロボアプリケーションズ社ののれん償却を、販売費及び一般管理費の中で計上を行っていましたが、上記の通り特別損失にて一括で減損損失を計上したため、下期においては、約16百万円の営業費用減少の効果があり、営業利益、経常利益の各段階では増益見込みとなっております。

特別損失に、上記ののれんの減損損失175百万円を計上するため、親会社株主に帰属する当期純損失段階では、減益となっております。

以上